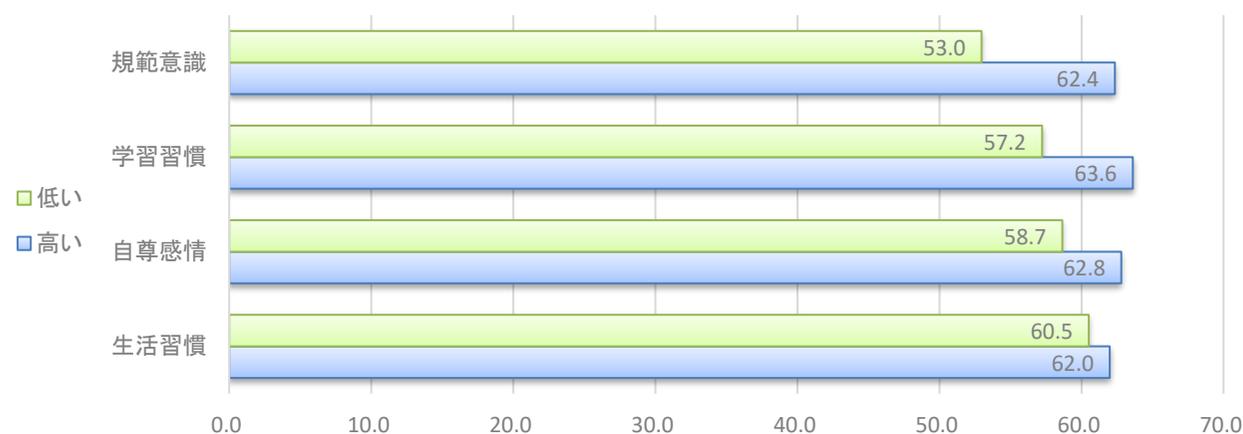


## 平成31年度 東京都「児童・生徒の学力向上を図るための調査」結果(概要)

### 江戸川区と東京都、本校の平均正答率の比較



### 意識調査の回答結果による平均正答率の比較



#### グラフの特徴

・「生活習慣」「自尊感情」「学習習慣」「規範意識」について、それぞれの回答結果から低い子、高い子で平均正答率を比較しています。

#### 現状把握

- ・今年度の確かな学力向上プランの数値目標を3教科で達成しました。(国+1、社+2.5、算+9.6)
- ・東京都と比較して、本校は社会・算数の正答率が上回り、国語・理科はわずかに下回りました。
- ・規範意識が高い児童は、意識が十分でない児童よりも、4教科の平均正答率は10%高い結果となり、正答率に最も大きな相関関係がありました。
- ・学習習慣への意識が高い児童は、意識が十分でない児童よりも、4教科の平均正答率は6%高い結果となりました。

#### 授業改善のポイント

- ・国語科においては、相手や目的に応じて書きたいことが伝わるように書く指導の充実を図ります。主語、述語等の言葉のはたらきを意識して駆使できるように指導していきます。
- ・社会科においては、47都道府県の名称と位置について、小学校卒業までに、身に付けられるようにしていきます。また、資料の読み取りや活用の仕方を重点的に指導していきます。
- ・算数科においては、計算方法を説明させたり、意味を理解させたりする指導を充実させます。計算方法や筆算などの手順の指導だけではなく、計算方法の意味を考え、見当をつけて計算させていきます。また、図形の知識を計画的に復習していきます。
- ・理科においては、観察や実験で使用する器具を繰り返し操作する機会や、既習事項に立ち戻る学習場面を設定していきます。また、科学的な言葉や概念を使用して説明させる指導をしていきます。

#### 家庭・地域へのお願い

- ・お子さんが、家庭学習で行っている漢字や計算を確実に身に付けているか、確かめてください。
- ・きまりを守り、適切な行動をしている姿を認め、励まし、規範意識を育ててください。
- ・読書の関心が高まると、学習意欲も高まります。一緒に図書館へ行き親子で好きな本を借りるなどし、読書に親しむ機会をつくってください。

H30.5年生データ

	本校	意識調査でネガティブな回答者の正答率	東京都	江戸川区
国語	66.0		67.6	63.7
社会	68.5		66.7	64.2
算数	60.6		60.1	56.1
理科	53.3		56.8	53.0
生活習慣	62.0	60.5		
自尊感情	62.8	58.7		
学習習慣	63.6	57.2		
規範意識	62.4	53.0		

分類	設問	内容	本校肯定クロス(4教科平均)	本校否定クロス	肯定	
					国語	社会
生活習慣	6-(6)	学校に行く前に朝食を食べますか。	61.5	63.7	62.5	68.2
	6-(7)	家の人と、学校や社会の出来事について話をしていますか。	62.5	57.3	63.8	69.9
自尊感情	6-(9)	自分は、最後までやりぬくなど、根気強い方だと思いますか。	62.6	60.8	65.7	70.2
	6-(10)	自分のことを大切な存在だと感じていますか。	63.0	56.5	66.6	69.3
学習習慣	3-(4)	学校以外で、毎日およそどのくらい学習をしますか。	63.4	54.3	67.0	70.0
	6-(5)	読書を、毎日およそどのくらいしますか。	63.8	60.1	66.1	71.3
規範意識	6-(1)	自分の住む地域や社会をよくしたいと思いますか。	62.5	58.0	66.4	69.3
	6-(4)	学校のきまりを守っていますか。	62.2	48.0	66.1	68.6

否定

算数	理科	国語	社会	算数	理科
46.8	68.5	65.0	72.1	52.1	65.7
47.9	68.3	57.0	60.2	43.7	68.3
62.0	52.5	67.5	63.7	56.5	55.6
61.9	54.2	62.4	63.4	52.7	47.4
62.3	54.4	61.5	58.7	51.0	46.1
61.9	55.9	66.0	65.0	59.1	50.4
60.8	53.4	62.2	58.3	58.8	52.6
60.8	53.4	55.6	55.6	38.5	42.1